

評価高い

評価低い

【関係課:私学文化課、教育庁総務課】

|    |                    | 1 | 2 | 3 | 4 | ご意見(評価の理由等)  | 総括責任課のコメント(回答、対応など)   | 区分 |
|----|--------------------|---|---|---|---|--|---|----|
| Q1 | 評価表は分かりやすく書かれているか  | 2 | 1 | 1 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・わかりやすい施策ゆえによく出来ている。</li> <li>・以下、回答は低い評価だが、地球環境保全問題と絡み合った施策として当事者意識は覚醒した。</li> </ul>                               |   | A  |
|    |                    |   |   |   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・近くの学校が出ていて興味深かった。</li> <li>・しかし、「芝生化は必要か？」それよりも屋上の緑地化や緑のカーテンの方が温暖化防止になりやすく、芝生よりそんなに維持費もいらぬのではないか？と思った！！</li> </ul> | 校庭の芝生化については、地球温暖化防止や緑の空間の創出などの環境面での効果、教育や体育活動の活発化や外で遊ぶが増えるなどの教育面での効果、怪我が減るなどの健康面での効果が期待できるものと考えています。<br>なお、緑のカーテンについても、地球温暖化防止の効果があるため、H20年度では、70箇所の学校、幼稚園等で実施されています。<br>また、屋上の緑化については、地球温暖化防止としての効果はありますが、屋根に載せる土等の重量や給水の課題があることから、直ちに取り組むことは厳しい状況にあります。 | C  |
|    |                    |   |   |   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地球温暖化対策の一環としての取組であれば、温度測定の結果を当然載せるべきであろうと思うが、肝心な点が説明不足になっていて、熱意が伝わってこない。</li> </ul>                                | 温度測定の結果、芝生部分はグランド(土)より平均で5 程度低くなっています。<br>温度測定結果については、来年度から評価表に記載したいと考えています。  | B  |
| Q2 | 19年度取組とその成果は納得できるか | 1 | 1 | 0 | 2 | 芝生化より、校舎の耐震化、アスベスト対策、直接的教育予算の充実が優先する。先送りでよい。   | 地球温暖化防止は、北海道で開催された洞爺湖サミットでも主要議題になるなど、世界中で取り組まなければならない緊急かつ大きな課題となっています。<br>そのため、県では、校舎の耐震化やアスベスト対策にも取り組んでいますが、それと同様に、地球温暖化防止にも重点的に取り組んでいるところであり、校庭の芝生化についても、その一環として取り組んでいるところです。   | C  |
|    |                    |   |   |   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・温度測定の結果を知りたい。</li> <li>・意見交換の結果はどうだったか？知りたい。</li> </ul>  | 温度測定の結果、芝生部分はグランド(土)より平均で5 程度低くなっています。<br>市町との意見交換については、<br>・市立保育所を市独自に芝生化済み<br>・芝生のよさは理解するが、財政状況が厳しい<br>・対象を保育所まで広げて欲しい<br>などの意見がありました。  | E  |
|    |                    |   |   |   |   | 試験的に行われた結果であろうから。  |   | A  |
|    |                    |   |   |   |   | 芝生化の効果を確認するため温度測定を行いましたとありますが、その結果の記載が何もないので、本当に効果があるのかどうか知りたいと思いました。  | 温度測定の結果、芝生部分はグラウンド(土)より平均で5 程度低くなっています。<br>温度測定結果については、来年度から評価表に記載したいと考えています。   | B  |

|    |                   |   |   |   | 1 | 2  | 3  | 4 | ご意見(評価の理由等) | 総括責任課のコメント(回答、対応など) | 区分 |
|----|-------------------|---|---|---|---|--|--|---|-------------|---------------------|----|
| Q3 | 19年度の課題と問題は理解できるか | 0 | 2 | 2 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> <li>費用対効果を考慮すれば、無駄な投資となる公算も強い。</li> <li>児童生徒の屋外活動の場を規制し、教育現場の機能を損なうことを心配します。</li> </ul> | <p>校庭の芝生化は、地表の表面温度を下げたり、砂塵や光の照り返しが減少するなどの環境面での効果が大きく、また、芝生の柔らかさは、教育活動や体育活動の活発化、怪我の減少等の教育面や健康面での効果も大きいものと考えています。</p> <p>また、今後は、幼稚園、保育所を中心に芝生化を考えているところであり、スポーツ競技への影響は小さいものと考えています。</p> <p>これまで、地球温暖化防止の重要性を県民が実感できるよう啓発事業を中心に様々な取組を行っていますが、校庭の芝生化も、その一つとして推進していきたいと考えています。</p>  | E |             |                     |    |
|    |                   |   |   |   |   | <p>芝生化に対する疑問があるので、そこをクリアしないと…どんな問題点が出たか？知りたい。</p>  | <p>地球温暖化防止は、世界中で取り組まなければならない緊急かつ大きな課題となっています。</p> <p>そのため、県では、地球温暖化防止に重点的に取り組んでおり、校庭の芝生化は、地球温暖化防止や緑の空間の創出などの環境面での効果、教育や体育活動の活発化や外で遊ぶことが増えるなどの教育面での効果、怪我が減るなどの健康面での効果が期待できるため、校庭の芝生化もその一環として取り組んでいるところです。</p> <p>また、先行して整備した箇所を検証した結果、H19年度の取組に対する具体的な課題としては、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>芝生はその種類によって、必要な日照時間、踏まれづよさ、葉の柔らかさ、芝刈りの頻度、必要な水の量に違いがあるため、当該施設に最も適した芝生を選択する必要がある。</li> <li>学校等には、芝生に関する知識を持った人材がいないため、専門家のアドバイスが必要である。</li> <li>芝生の管理を継続的に行うための仕組みづくりを整える必要がある。</li> </ul> <p>という課題が明らかになりました。</p> | E |             |                     |    |
|    |                   |   |   |   |   | <p>説明が抽象的過ぎる。</p>  | <p>具体的な説明が不足し、抽象的な記載になっていたことは反省しています。</p> <p>先行して整備した箇所を検証した結果、H19年度の取組に対する具体的な課題としては、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>芝生はその種類によって、必要な日照時間、踏まれづよさ、葉の柔らかさ、芝刈りの頻度、必要な水の量に違いがあるため、当該施設に最も適した芝生を選択する必要がある。</li> <li>学校等には、芝生に関する知識を持った人材がいないため、専門家のアドバイスが必要である。</li> <li>芝生の管理を継続的に行うための仕組みづくりを整える必要がある。</li> </ul> <p>という課題が明らかになりました。</p>   | B |             |                     |    |

|     | 1                  | 2 | 3 | 4 | ご意見(評価の理由等) | 総括責任課のコメント(回答、対応など)  | 区分   |   |
|-----|--------------------|---|---|---|-------------|--|--|---|
| Q4  | 20年度の具体的な取組と工夫は十分か | 0 | 1 | 2 | 1           | <p>・少子化の影響で、教育現場の統廃合が進むとせっかくの投資も効果が無くなり、省エネ対策の使命が果たせません。</p> <p>・必要なら代替技術の応用で、地球環境保全問題解決の糸口は見つかると思います。</p> | <p>芝生化する施設の選定にあたっては、設置者と事前に協議を行い、投資が無駄にならないよう実施しています。</p> <p>なお、地球温暖化防止のためには、代替技術の応用等は当然必要ですが、それだけでは十分ではないと考えることから、校庭の芝生化など、様々な取組を通じて、県民一人ひとりが日々の生活の中で、地球温暖化防止に取り組んでもらえるよう働きかけを行っていきたいと考えています。</p>   | E |
|     |                    |   |   |   |             | <p>学校関係者は異動があるので、芝生の継続には第三者の団体がいるのでは?と思う。</p>  | <p>芝生の維持管理については、特定の個人に委ねるのではなく、保護者の方や地域の方との協働により、継続的に行うための仕組みを構築するよう学校等にはお願いしています。</p>   | E |
|     |                    |   |   |   |             | <p>具体的な提言がなされていない。</p>   | <p>具体的な説明が不足していたことは反省しています。</p> <p>H20年度の具体的な取組としては、「校庭芝生化モデル事業費補助」を平成20年4月に創設し、学校、幼稚園、保育所が校庭を芝生化する際に要する経費及び整備後3年間の維持管理に要する経費の一部に対して助成を行っているところです。</p> <p>また、芝生管理の専門知識を有する維持管理アドバイザーを学校等に派遣し、具体的に技術的な助言を行うことで、適正な維持管理ができるよう支援しているところです。</p>  | B |
|     |                    |   |   |   |             | <p>2校芝生化が実現したのなら、すぐにH20年度に6校に増やすのではなく、もう少し、2校で問題点や効果を検証する期間を設けてから増やすべきだと思う。</p>                            | <p>H19年度は、県立高校1校、特別支援学校1校で芝生化を実施したところです。</p> <p>芝生化の効果や利用方法、課題については、学校、幼稚園、保育所によって大きく異なりますので、H20年度は、幼稚園、保育所、小学校を中心に、4箇所をモデル的に芝生化することとして取り組んでいるところです。</p> <p>校庭の芝生化は、地球温暖化防止や緑の空間の創出などの環境面での効果、教育や体育活動の活発化や外で遊ぶことが増えるなどの教育面での効果、怪我が減るなどの健康面での効果が期待できることから、これらの効果や課題について検証を行うことにしています。</p> | C |
| その他 |                    |   |   |   |             |  |  |   |

(区分)

- A: 記載方法や取組等に一定の評価をいただいたもの
- B: 記載方法を工夫するものや取組等を見直すもの
- C: 記載方法や取組等の見直しは困難なもの
- D: 対応について引き続き検討するもの
- E: 感想や提案など